

10月18日  
**かしわば記念クリニックの  
 開院セレモニーを開催しました**



社会医療法人柏葉会が2021年春から工事を進めていた「かしわば記念クリニック」が、柏葉脳神経外科病院から徒歩圏内の月寒東1条15丁目に完成し、開院2日前の10月18日に開院セレモニーを開催しました。

同施設は、予約再診と脳ドック診察を提供する無床のクリニックで、診察室4室と処置室1室があり、風除室天井に「非接触式サーモグラフィー温度計」を、待合ホールには「全熱交換器」を設置し、換気しながら室内の温度を適切に保つことができます。

来賓を迎えた開院セレモニーで藤本真院長は「当法人はコロナ禍で多くを学び、そして変革を求められました。当クリニックが開院したことで、患者さんの待ち時間の短縮と動線分離が可能になり、より安全な医療を提供できます。どのように社会環境が変化しても地域医療を守り続けたい」と決意を語り、続けて寺坂俊介理事長が「柏葉脳神経外科病院とかしわば記念クリニックが連携することで、救急医療と外来治療の安全な両立が可能になります。信頼と尊敬の医療の実践を目指します」と挨拶しました。



挨拶をする  
藤本院長



施設を内覧する来賓の皆様

社会医療法人 柏葉会  
**柏葉脳神経外科病院**

脳神経外科・脳神経内科・循環器内科・  
 リハビリテーション科・麻酔科

**救急指定病院** 救急患者さんは、診療日・診察時間を問わず  
 24時間365日診察いたしております

〒062-8513  
 札幌市豊平区月寒東1条15丁目7-20  
 ☎ 011-851-2333 FAX 011-851-2131  
 URL <https://www.kashiwaba-nougeka.or.jp>  
 [休診日] 土・日・祝



2021年12月からの土曜診療は「かしわば記念クリニック」が担当します

**予約受付／患者支援センター**  
 ☎011-851-2370 [平日] 9:00～17:00

**外来診療**  
 脳神経外科 脳神経内科 **予約制** 循環器内科 **予約制**

**診察時間** 平日 9:00～17:00  
 受付 8:30～11:30 / 13:00～16:00

**専門外来**  
 ふるえ外来 **予約制** もの忘れ外来 **予約制** 脳血管病外来 **予約制**

**脳ドック**  
 4つのコースからお選びいただけます **予約制**

**柏葉会ロゴマーク**

HAKUYOKAI

2020年3月に社会医療法人の認可を受け、ロゴを刷新しました。緑色の部分で柏の葉と脳を、水色の三日月で信頼を、紫の三日月で尊敬を表現しました。真ん中の白い丸部分は地球です。世界標準の医療を目指していることを伝えています。ロゴ全体は柏葉会の頭文字Hで、活力を取り戻した人のパワーを重ねています。

制作／有限会社 慶文社

「柏葉」と「かしわば」は次の50年へ  
**かしわば  
 記念クリニック  
 開院**

vol.58  
 2021.12



柏葉会 柏葉脳神経外科病院広報誌



社会医療法人 柏葉会  
**柏葉脳神経外科病院**

# 「柏葉」と「かしわば」は次の50年へ かしわば記念クリニック 開院

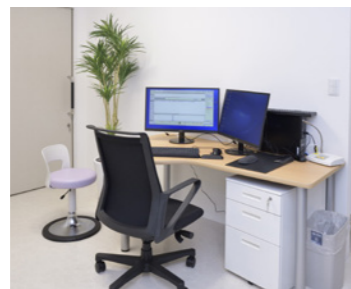


## 予約再診と脳ドック診察を中心に診る 独自の新体制でスタート

「新型コロナウイルスに感染した患者さんであっても、必要時に適切な治療を行う」という決意を背景に準備を進めてきた社会医療法人柏葉会では、2021年6月21日に柏葉脳神経外科病院にコロナ専用病棟（6床）を新設し、10月20日に「かしわば記念クリニック」（無床）を開院させました。



待合ホール



脳神経外科診察室



脳神経内科診察室



## 地域医療を守るためにつくり上げた 逆境に強い体制

新型コロナウイルス感染症の拡大で、日本各地の地域医療が未曾有の危機にさらされました。そうした中、社会医療法人柏葉会では、患者さんと職員を感染症から守るための対策として、柏葉脳神経外科病院の救急と外来の機能を分離する準備を進め、徒歩圏内にクリニックを開院しました。

決断から開院まで約1年というスピード感の背景にあるのは、寺坂俊介理事長の「地域医療を守り続けられる病院



かしわば記念クリニック  
院長  
ふじもと しん  
藤本 真

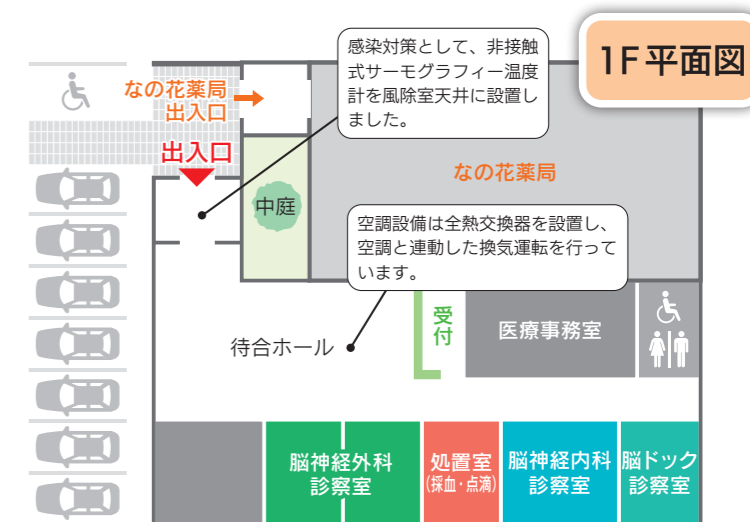
でありたい」という強い意志です。「救急車で当院に運ばれてくる患者さんは脳の疾患を発症しており、意識がなく問診できない方もいらっしゃいます。新型コロナウイルス感染症対策が十分に整わない医療体制下で適切に治療を行えるのか、他の患者さんや職員への感染リスクを抑えられるのかとの葛藤から、発熱のある救急患者さんを一時断らざるを得ない状況となりました。医療者としての苦渋の決断でした。これからは、感染症を併発している患者さんであっても必ず受け入れ治療できる環境と体制が必要です。自分たちに足りないところは自分たちで補い成長しなければならないと準備を進めました」と振り返ります。

## 必要時は柏葉脳神経外科病院で 検査や入院が可能

藤本真院長は「院長の任命を受けた時に、ジョン・F・ケネディ大統領就任演説の『国に何ができるかを問うのではなく、あなたが何ができるかを問うてほしい』との言葉を思い出し、まず自分にできることから着手し地域医療を支えようと決心しました」と話します。

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中も、日本では脳神経疾患を発症する患者さんは年々増加しており、予防医療としての脳ドックによる早期発見・早期治療もその必要性が注目されています。

そこで、同クリニックでは、感染症対策に配慮した待合空間と空調設備を導入し、通院患者さんが安心して受診できる環境を整え、予約再診の患者さんと脳ドックの診察を中心に診るという独自の新体制で診療をスタートさせまし



## かしわば記念クリニック

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目36-17

☎011-851-2580 FAX 011-851-2581

標榜科目 脳神経外科、脳神経内科

診療時間 月～金 9:00～17:00 / 土 9:00～12:00

休診日 日曜、祝日、年末年始

2Fは管理エリアです



オープニングスタッフ



スタッフ一丸となって  
開院準備を進めました

た。検査装置や入院ベッドはありませんが、必要時には徒歩圏内にある柏葉脳神経外科病院で必要な医療を受けることができます。

職員は脳神経疾患の専門医療に携わってきた医師や在宅医療に関わってきた看護師、管理栄養士や事務職員など全16人。土曜の午前診療も行い、在宅医療や在宅看護ともつながりながら、医療を必要としている患者さんにいつでも手を差し伸べられる身近な医療機関を目指します。

脳ドック診察室

